

「今、なぜ大阪市の消滅なのか」

いま、大阪では、「大阪都構想」の名のもとに、
大阪市の消滅と特別区の設置に向け「法定協議会」の議論がはじまっています。
大阪市の消滅と特別区の設置は、大阪市民だけでなく
府内市町村の皆さんにも大きな影響を及ぼします。

大阪市の消滅は、人々の暮らしと自治に新しい可能性をひらくのか、それとも混乱をもたらすのか。
今、大阪は大きな岐路に立っています。

この連続講座を通して、大阪市の消滅に伴う人々の暮らしと自治の姿について、
じっくり議論を深めたいと考えています。

第1回 5.31 (Fri) 18:30 ~ 20:30

講師

中川幾郎さん

(帝塚山大学法学部教授)

大阪の文化は誰がまもり、創るのか ～大阪の文化行政と市民自治を考える～

大阪市の消滅によって、豊かな歴史と暮らし(コミュニティ)の中で培われてきた「大阪の文化」はどうなっていくのか。長年にわたり、その営みを見つめてきた中川幾郎さんと一緒に考えます。

第2回 6.4 (Tue) 18:30 ~ 20:30

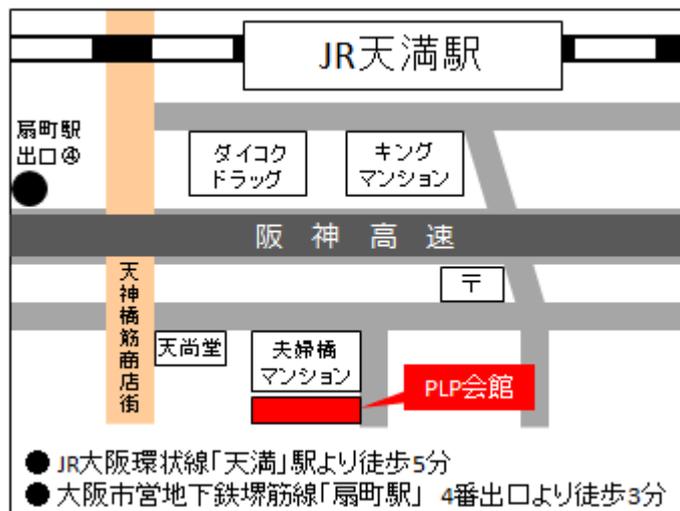
講師

室崎益輝さん

(関西学院大学
総合政策学部教授)

私たちは災害にどう向き合うのか ～地域から大都市の防災・減災を考える～

15年前の阪神淡路大震災で、大都市のモロさ、行政システムが機能不全に陥った悲惨な状況を経験しました。大阪市を消滅させる動きもあるなか、大阪が都市として防災・減災の力を高めるためには何が必要かを、専門家である室崎益輝さんとともに考えます。



場所

PLP 会館 4階会議室

(大阪市北区天神橋 3-9-27)

主催

一般社団法人 PLP 会館
大阪地方自治研究センター

お問い合わせ

TEL 06-6242-2220

FAX 06-6242-2224

E-mail jchikencenter@ns.jichiro-osaka.gr.jp